

和気愛愛



遠足の様子

遠足では班ごとに尾道を散策しました。尾道の新たな魅力に気付くだけでなく、班で協力することや、時間を意識して行動することなど、たくさんの学びがありました。遠足やレクリエーションを全力で楽しみ、仲が深まる場面がありました。遠足を通して「和気愛愛」な姿が多く見られました。来週は、中間考査があります。考査に向けても、みんなで教え合い学び合い「和気愛愛」と授業を頑張っていきましょう。

～遠足の感想より～

前日から降り続いた雨は尾道に着く頃にはやみ、遠足では良い天気にも恵まれました。今まで尾道は何度か訪れたことがありましたが、今回のように駅周辺や千光寺周辺を歩いたのは初めてだったのでとても新鮮でした。今回の遠足では様々な思い出を作ることができました。僕達の班では最初に西國寺を訪れました。西國寺までは、とても急で長い階段がありました。階段を登るのはとても辛く、次第に口数が少なくなっていきました。班のみんなも辛そうでした。そのとき、班長が「グリコしよう。」と提案してくれました。そこからは班のみんなと楽しく階段を登りきることができました。このことから、集団行動において、士気を上げ、みんなで困難を乗り越える大切さを学びました。そして、その士気を上げてくれたのは班長の一声でした。これから、色々な行事に参加すると思いますが、困難があったときにはクラスの士気を高められるようになりたいです。

班行動を、計画的にすることができて良かったです。道に迷ってしまったところもありましたが、協力して、目的地に着くことができました。

レクでは、実行委員の中で確認を取ることができていなくて、集まって相談する時間が多かったと思い、反省しました。今回、細かいスケジュールの大切さがわかったので、次につなげていきたいと思いました。

班みんな、迷子にならず、ゴールすることができて良かった。遠足は、学校だけのルールじゃなくて、一般の方もいるから、公共の場での行動の取り方を気をつけないといけないけど、ルールを守って楽しむことができた。展望台の上からの景色がすごくキレイだった。だけど、とっても疲れた。その後のレクも楽しめた。



保護者の皆様へ

遠足では、お弁当やレジャーシートの準備などありがとうございました。子どもたちは、日々仲間と協力し成長しています。授業では、課題に対して試行錯誤し、真剣に向き合う姿勢をよく見ます。子どもたちが学校で頑張ることができているのも、お家の方の支えがあるからです。今後ともご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

尾道で一句



- 友と見た 潮風薫る 尾道市
- 千光寺 頂上で感じる 春の風
- 尾道の 坂を登ると 春の道
- 潮風の 尾道の街で 遠足を
- 千光寺 階段登れば いい景色
- 春暑し 階段登った 尾道で
- 陽春と 展望台で 見る景色
- 夢現 一瞬写った 猫の影
- 桜降る 石段登る 音ひとつ
- 春の風 尾道の寺が 美しい
- 春の風 千光寺へと 訪れる
- 山道で 咲き乱れるは 藤の花
- 尾道の 街並み見える 展望台
- 春風に 笑顔あふれる 遠足日
- 尾道で 仲間と共に 巡る寺
- 残春を 肌で感じる 千光寺
- 初夏の風 猫を探す 坂の道
- 千光寺 階段見れば 絶望す
- 温かい 尾道の街 きれいだな
- 尾道の 新緑眺める 展望台
- 千光寺 春風吹いて 花揺れて
- 山頂へ 海から流れる 春の風
- 汗拭い 坂道登る 千光寺
- 初夏の風 絶景眺める 千光寺
- 春風に 包まれ登る 千光寺
- 近道の 看板そこは 獣道
- 尾道で 海眺めるも 風情あり
- 尾道の 海はきれいだ 桜ちる
- 遠足で 展望台が 遠すぎる
- 坂道を 走って走って 筋肉痛
- 満開の 町を彩る 春の花
- 千光寺 友と見渡す 春の海
- 坂道を 競って登る 千光寺
- 坂道で 猫とを感じる 春の風
- 春の風 海峡越えて 猫笑顔
- 坂道で 猫と目が合う 春遠足
- 猫の声 名前を呼ぶ声 曇る空
- 新緑に 彩られるは ねこの街
- 学問の神 僕についてきてよ 御袖天満宮
- 汗流し 歩く尾道 深まる仲
- 尾道で 春の日差しを 浴び歩く
- 坂登り 山から見える 尾道の街
- 尾道の 山からの景色 魅力的
- 春の風 猫がまどろむ 千光寺
- 春の朝 海がかがやく バスの中
- 春の風 汗をも乾かす 涼しさだ
- 青空に 街並み映えるよ 尾道よ
- 汗をかく 展望台で ひと休み
- 春昼で 猫すれ違う 尾道路地
- 山の中 お寺も緑も いっぱいだ
- 千光寺 登って登って いい景色
- 遠足の 帰路は静寂 バスの中
- 尾道で 春を感じた 遠足だ
- 古寺の街 咲き乱れてる 藤の花
- 道行けば 緑輝く 千光寺
- 千光寺 観光客の 溜まり場だ
- 雨上がり 日光強くて 顔黒へ
- 階段が 鬼の段数 千光寺
- 本通り 食べたい我慢 目を瞑る
- 桜の木 ながめ楽しむ お弁当
- 寺の街 歴史にふれる 班活動
- 班で団結 登りきった 千光寺
- 春の風 坂道のぼる 笑い声
- 展望台 壮大な空と 初夏の絶景
- 見下ろせば 春風感じ 海ひらく
- 尾道の 坂はきついな 悲しいよ
- 尾道に 熱風吹いて いとわろし
- 麗らかや 坂の小道に 猫ひなた
- 尾道は 迷子になるほど 広い街
- 遠足路 登るの疲れた 坂道を
- 尾道で 探してみたが 猫いない
- 尾道の 小さな道は 迷路かな
- 注ぎ込む 夏の日差しが 尾道へ
- 街並と 海を見降す 西國寺
- 行く春に 坂道登る 寺目指し
- 尾道の 山からの景色 魅力的
- 千光寺 階段上ると 絶景だ
- PEAK より 眩く見えし 春の海
- 尾道で 弁当食べたら 虫がいた
- 目的地 道に迷いながら 友と行く
- 入り交じる 小路吹き込む 海風の
- 若葉の下 詩人の詩が 待っている
- 石段の のぼりに感じる 春の風
- せきだんを 寺めぐり行く つつじみち
- 石の上 猫と昼寝や 春の寺
- 美術館 絵を見て感じる 時の流れ
- 尾道の 随所で出会うは 多数の猫
- 遠足で 初めての友と お弁当
- 石段を 寺めぐり行く つつじ道
- 涼しかった 寺の虫 ずっと鳴く
- 初夏の空 鳥のさえずり 古刹の街
- 尾道の 随所で出会うは 多数の猫
- 坂の道 はしゃぐ声乗る 春の風
- 樹のこえと にじむ汗越し 風薫る
- 尾道の みんなで登った 千光寺
- 猫を見に 猫の細道 なにもない
- 尾道で ラーメン食えず 泣き叫ぶ
- 千光寺 上から見おろす 瀬戸内海
- 新緑を 背にして笑顔 はいチーズ
- 雨が降る そう思ってたが 晴れていた
- 千光寺 緑鮮やか 風が吹く
- 新緑の中 輝き続けた みんなの笑顔
- 階段と きれいな景色の 千光寺
- 夏近し 遠くに見える 行きの道
- 千光寺 上から見下ろす 尾道の街
- ここどごだ 迷子になった 遠足だ
- 春の空 ロープウェーに 嫉妬する
- 尾道で 迷子になった ここはどこ
- まだ先か そう思い続ける 山登り
- 西國寺 願いがたくさん 叶うかな
- 千光寺 階段登って いい景色
- リュック背負 笑顔を積んで 山登り
- 春の跡 しみる歴史と 咲く笑顔
- 道端に 座っている猫 かわいいな

